

## ～産休、育休のよくある質問5選～

### Q1. 育休、産休はいつからいつまで取れるの？

産前産後休業は、予定日前 42 日間、産後休業は出産日の翌日から 56 日間です。

また、育児休業は、産後休業の終了日の翌日から子が 1 歳(最大 2 歳)誕生日の前日までとなります。

### Q2. 育休、産休はパートでも取れるの？ 拒否できるの？

パートも取得できます。雇用形態による区別はなく、また原則として拒むことはできません。

ただし、労使協定を結んだ場合、一定の要件にあてはまる労働者の休業を拒むことができます。

### Q3. 保険料はどうなるの？

雇用保険料は、賃金が発生しない限りかかりません。健康保険・厚生年金保険料は、産休・育休中は免除(東食国保は産休中のみ免除)されます。

### Q4. どんな給付(制度)が受けられるの？

産休中は、健康保険から出産育児一時金、出産手当金(東食国保は対象外)、育休中は、雇用保険から出生児育児休業給付金、育児休業給付金、出生後休業支援給付金、育児時短就業給付金が支給されます。

産休(育休)復帰後は、健康保険、厚生年金の特例による報酬月額変更が適用され、通常より要件を緩和して月額変更をすることができます。

育休復帰後は、報酬月額のみなし措置があります。育休復帰後時短等により休業前より賃金が下がり標準報酬月額が下がっても、老齢年金の計算の際、従前水準を保証する制度です。

### Q5. それぞれいくらもらえるの？

制度によりますが、健康保険、雇用保険から休業前の賃金の 50%～67% (出生後休業支援給付金と合わせた場合、80%)が支給されます。

# 2025年4月から 保育所等に入れなかったことを理由とする 育児休業給付金の支給対象期間延長手続きが変わります

## 改正のポイント

これまで	保育所等の利用を申し込んだものの、当面入所できないことについて、市区町村の発行する入所保留通知書などにより確認していました。
2025年 4月から	これまでの確認に加え、保育所等の利用申し込みが、速やかな職場復帰のために行われたものであると認められることが必要になります。



2025年4月から育児休業給付金の支給期間延長手続きの際は**保育所等の利用申込書の写しが必要となります**。市区町村に保育所等の利用申し込みを行う際は、**必ず申込書の写し（電子申請で申し込みを行った場合は、申込内容を印刷したもの、または、申し込みを行った画面を印刷したもの）をとって保管しておいてください。**

育児休業給付金は、保育所等に入れなかったため育児休業を延長した場合に、1歳6か月に達する日前まで（再延長で2歳に達する日前まで）支給を受けることができますが、育児休業及び給付金の延長を目的として、保育所等の利用の意思がないにもかかわらず市区町村に入所を申し込むことは、制度趣旨に沿わない行為です。制度を適切に運用するため、**2025年4月以後の延長の際は、速やかな職場復帰のために保育所等の利用申し込みをしていることをハローワークで確認させていただきますので、必ず以下の書類を提出していただきますようお願いいたします。**

## 必要な書類

子が1歳に達する日（\*）または1歳6か月に達する日が2025年4月1日以後となる方が、育児休業給付金の支給対象期間の延長を行う場合は、必ず次の書類を、延長時の「育児休業給付金支給申請書」に添付してください。

\* パパ・ママ育休プラス制度の活用により、育児休業終了予定日が子が1歳に達する日後である場合は、育児休業終了日。ただし、育児休業終了予定日が子が1歳2か月に達する日である場合は、1歳2か月に達する日

（注）「子が1歳に達する日」とは「子の1歳の誕生日の前日」のことです。

### ● 育児休業給付金支給対象期間延長事由認定申告書

申告書の様式はこちら



### ● 市区町村に保育所等の利用申し込みを行ったときの申込書の写し

- ✓ 申込書の写しは市区町村に申し込んだものと同じものであれば、市区町村の受付印は不要です。利用申し込みの内容を途中で変更した場合は変更後の申込書の写しを提出していただく必要があります。
- ✓ 申込書の写しは全てのページを提出してください。また、市区町村に入所申し込みを行ったときに、入所保留となることを希望する旨の書類を提出している場合は、その書類の写しも提出してください。
- ✓ 申込書の写しの内容について市区町村に確認する場合があります。
- ✓ 提出された申込書の写しの内容が実際の申し込み内容と異なることが判明した場合は、不正受給に該当し、不正に受給した金額の返還と、悪質な場合はそれに加えて一定の金額の納付を命ぜられることがあります。

### ● 市区町村が発行する保育所等の利用ができない旨の通知（入所保留通知書、入所不承諾通知書など）